

## 大建中湯の使用経験 3 例

## Three Cases Treated by Daikenchuto to the Patients with Ileus

○永井 淳子<sup>1)</sup>, 久保 徳彦<sup>1)</sup>, 門田 淳一<sup>2)</sup>, 織部 和宏<sup>3)</sup>

1) 独立行政法人国立病院機構別府医療センター総合診療内科,

2) 大分大学医学部総合内科学第二講座, 3) 織部内科クリニック

It is known that Daikenchuto may be effective when intestinal juice and gas are stagnated. We treated three patients with ileus using Daikenchuto. Their diagnoses were recurrent adhesive ileus postlaparotomy, paralytic ileus with dengue fever and subileus with schizophrenia. All three recovered from their pains or nausea. The use of Daikenchuto against acute abdomen is recommended.

## 【緒言】

大建中湯は構成生薬人参、蜀椒、乾姜、膠飴からなり、消化管運動促進、腸管粘膜血流改善などの効果があると言われている。当科でも消化管機能異常に用い、有効な多数の症例を経験している。今回、若干の考察を加えて 3 例を報告する。

## 【症例】

症例 1 は 38 歳女性、大腸癌術後の癒着性イレウスで過去 2 回の入院歴あり。X 年 9 月イレウス再発にて入院、絶食、補液に大建中湯投与追加、過去の入院経過に比し明らかな改善を認めた。症例 2 は 20 歳女性、インドネシアから日本への留学生。Y 年 3 月インドネシア帰国、3 月 13 日日本入国後 38 度の発熱持続、3 月 16 日当科受診。精査にて Dengue 熱と診断された。嘔気、嘔吐、腹痛持続し、麻痺性イレウスの合併が考えられ、絶食、補液で加療したが、大建中湯の追加で翌日より症状のさらなる改善を認めた。症例 3 は 52 歳男性、Z 年 3 月 8 日より統合失調症にて精神科加療中、向精神薬多剤内服中であった。5 月 9 日より腹痛、便秘生じ、鎮痛剤や下剤の頓用処方あったが改善せず、5 月 11 日当科初診、画像診断でサブイレウス認め、補液と大建中湯内服で翌日には症状の軽減を認めた。

## 【結語】

繰り返す癒着性イレウスや炎症性疾患に起因する麻痺性イレウス、一部薬剤起因性のサブイレウスなどに大建中湯は有効と考えられた。